発行所 福島市柳町4-29
郵便番号 960-8648
福島民友新聞社
電話代表(024)523-1191
編集局(024)523-1390
販売局(024)523-1472
振替口座 02180-8-5070

©福島民友新聞社 2011

福島民
THE FUKUSHIMA MI
第38385号（日刊）2011年（平成23年）4月

県、放射線量再調査

公園5カ所 基準上回る

福島など4市、利用制限

県は24日、文部科学省が学校の屋外活動で放射線量の制限基準を示したことを受け再調査した小中学校、幼稚園、高校など33校と14公園の計47施設の放射線量測定結果を発表した。学校はいずれも制限基準の1時間当たりの放射線量3・8マイクロシーベルトを下回った。福島、郡山、二本松、本宮の4市の公園5カ所で公園内平均値が制限基準を上回り県は4市に利用制限を要請した。

測定結果は【別表】の通り。県は今月上旬から中旬に行った調査で制限基準に近い1時間当たり3・4マイクロシーベルト以上の放射線量が測定された47施設を22日に再調査した。このうち前回調査で3・8マイクロシーベルト以上だったおひさま保育園（二本松市）と福島東稜高（福島市）、福島成蹊高（同）、橘高（同）の4施設については今回、基準には達しなかったが、2回連続で下回るまで継続調査する。

公園で基準を上回ったのは福島市の信夫山子供の森公園と新浜公園、郡山市の酒蓋公園、二本松市の日渉公園、本宮市の岩角農村公園。1日当たりの利用や砂場の……ることなど利用……を施設管理者の……した。県は、こ……中の放射線量測

県環境放射線再モニタリング調査結果

【小学校・幼稚園・保育園】

市町村	調査地点	空間線量率測定値（マイクロシーベルト/時）				窓・中心別校舎内平均値（マイクロシーベルト/時）	
		校舎外平均値	コンクリート敷地値	校舎内平均値	体育館	窓側平均	中心平均
		50センチ	50センチ	50センチ	50センチ	50センチ	50センチ
二本松市	おひさま保育園	3.1	2.4	1.0	−	1.3	0.84
	小浜小	2.9	1.6	0.34	0.29	0.49	0.19
	大平幼稚園	2.8	1.6	0.38	0.22	0.53	0.22
	二本松北小	2.7	0.70	0.14	0.20	0.15	0.13
	きらきら保育園	3.1	2.1	0.99	1.1	1.3	0.73
	大平小	2.1	1.6	0.24	0.27	0.32	0.15
	小浜保育所	3.0	2.3	0.85	0.86	0.93	0.77
郡山市	エムポリアム幼稚園	3.1	2.0	0.46	0.32	0.57	0.36
	カインズインターナショナルスクール		−	−	−	−	−
	たちばな幼稚園	3.2	2.1	0.24	0.19	0.31	0.17
	鶴見坦保育所	2.8	1.8	0.35	−	0.37	0.20
	桃見台小	2.4	1.6	0.14	0.27	0.15	0.13
	高倉小	2.8	2.0	0.25	0.26	0.30	0.19
福島市	青木小	2.1	0.90	0.14	0.26	0.15	0.12
	飯野小	2.5	2.0	0.17	0.23	0.19	0.15
	春日保育所	2.7	1.3	0.33	0.20	0.42	0.24
	篤仁会富士病院託児所	2.6	1.7	0.91	−	1.1	0.74
	福島四小	2.9	2.0	0.16	0.38	0.17	0.15
	岡山幼稚園	2.4	1.6	0.40	0.22	0.61	0.18
本宮市	本宮小 第1グラウンド	2.5	1.9	0.22	0.20	0.20	0.16
	本宮小 第2グラウンド	2.9	−	−	−	−	−
	本宮第三保育所	2.3	1.6	0.38	0.35	0.44	0.31
	本宮第一保育所	2.8	2.0	0.57	−	0.73	0.41

【中学校・高校】

市町村	調査地点	空間線量率測定値（マイクロシーベルト/時）				窓・中心別校舎内平均値（マイクロシーベルト/時）	
		校舎外平均値	コンクリート敷地値	校舎内平均値	体育館	窓側平均	中心平均
		1メートル	1メートル	1メートル	1メートル	1メートル	1メートル
福島市	福島四中	2.5	1.2	0.22	0.26	0.24	0.21
	福島三中	2.3	1.0	0.35	0.22	0.56	0.14
	飯野中	2.3	1.2	0.18	0.23	0.22	0.14
	福島東稜高	3.2	1.6	0.25	0.22	0.30	0.19
	福島成蹊高	3.2	1.6	0.20	0.19	0.32	0.09
	橘高	3.1	2.0	0.33	0.20	0.47	0.19
	福島中央高・福島南高	3.4	1.8	0.31	0.26	0.46	0.17
	福島東高	2.7	1.3	0.26	0.26	0.39	0.13
二本松市	東和中	2.3	1.1	0.36	0.27	0.56	0.17
本宮市	本宮二中	2.1	1.4	0.48	0.30	0.58	0.38
	白沢中	2.5	1.6	0.20	0.24	0.24	0.16
郡山市	郡山商高	2.7	1.9	0.33	0.25	0.49	0.16

【公園】

市町村	調査地点	空間線量率測定値（マイクロシーベルト/時）					公園内平均値（マイクロシーベルト/時）
		四隅平均値				中心平均値	
		50センチ	50センチ	50センチ	50センチ	50センチ	50センチ
福島市	●信夫山子供の森公園	3.3	3.3	4.3	4.2	3.7	3.8
	●新浜公園 芝生広場	3.9	4.0	3.9	3.7	4.1	3.9
	新浜公園 近隣の庭	2.8	3.1	3.0	2.9	3.1	3.0
	菅原公園	2.9	3.4	2.8	2.8	2.9	3.0
	南向台第3公園	3.5	3.6	3.6	3.8	4.0	3.7
	稲場公園	3.1	3.1	3.1	2.9	3.4	3.1
郡山市	●酒蓋公園 北西部	4.2	3.7	3.9	4.0	3.8	3.9
	●酒蓋公園 南西部	3.5	4.2	3.7	3.8	4.2	3.9
	●酒蓋公園 南東部	3.7	3.5	3.3	4.0	3.3	3.6
	●酒蓋公園 北東部	3.7	3.8	3.9	3.8	3.7	3.8
二本松市	杉田仲ノ内団地公園 北部	3.5	3.6	3.4	3.4	3.7	3.5
	杉田仲ノ内団地公園 西部	2.8	2.8	2.5	3.2	3.1	2.9
	杉田仲ノ内団地公園 南部	3.3	3.3	3.0	3.0	3.0	3.1
	金色久保公園	2.5	2.3	2.2	2.1	2.6	2.3
	●日渉公園	4.3	3.9	3.9	3.8	3.5	3.9
	若宮公園	2.8	3.0	3.2	3.2	3.3	3.1
	向原公園	2.5	2.5	2.5	2.6	2.8	2.6
	松南団地公園 北部	3.2	3.3	2.3	2.8	3.2	3.0
	松南団地公園 西部	2.4	2.7	2.7	2.5	2.8	2.6
本宮市	●岩角農村公園	4.1	3.9	3.8	3.7	4.1	3.9

※測定場所の違いなどを考慮して基準値3.8マイクロシーベルトの10%余裕をみて3.4マイクロシーベルト以上を再調査

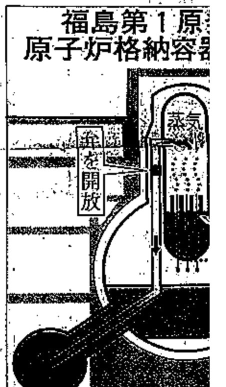
【解説】警戒区域内に置き去りにされた家畜への対応については、衛生や倫理上から、地元の市町村から早期の対応を望む声が上がっていた。原子力災害対策特別措置法など既存の法律に該当する指針がない中、警戒区域内での活動に慎重な姿勢を崩さない国と畜産農家との間で板挟みとなった県は、現行の法律、作業者の安全確保の範囲内でできる対応を検討してきた。

死んだ家畜の処分が大きな課題で、家畜伝染病防除の観点から埋設することが最も効果的だが、法律上の問題のほか、作業者が警戒区域内で活動できる時間や防護服の数量、重機の確保などを考えると、困難を極める。このため県は、消石灰の散布や農家の同意を得……当たり50マイクロシーベルトの放射線量を原則とする。県は1日4時間程度の作業時間を目安としており、限定された作業者と時間の中で作業の難航も予想される。国の対応は依然として見えてこない。

（報道部・渡辺哲也）

第1原発

福島第1原発事故で、東京電力と経済産業省原子力安全・保安院は24日までに、1号機の原子炉圧力容……



「水棺」にする……でいるとの見方……

事故の収束に……程表」で東電は……を水棺にする方……2号機も、格納……箇所を密閉した……するとしている

矢祭町長選 当選者の略歴と抱負

（敬称略）

古張（こばり） 允（まこと） 70 町長 無現❷

統一選後半戦

矢

統一地方選……日、県内で矢祭……

フォルニア工科大学博雄名誉教授は先々かれた米地震学会の会で発表した。震災後、太平洋プレートの浅い部分は引っ張る力が働くようになったため、海底に近いプレート内部で正断層型の地震が発生する。

東北地方の太平洋プレートはできてから1億年以上たっており、地震を起こす

震活動が活発化している。

さらに東日本以外でも、長野県北部（M6・7）や静岡県東部（M6・4）な

加わる力を解放し切れていない。頻度は減っても大きな余震が来る恐れがある」と警戒を呼びかけている。

ナゾ 謎 かがく

放射性物質の「半減期」って？

生体内外で違い、不明点多く

放射性物質が健康に及ぼす影響をめぐり「半減期」という言葉をよく目にする。ヨウ素131やセシウム137といった放射性元素が壊れると放射線を出し、時間とともに数が減っていく。もとの原子の数が半分に減るまでの時間が半減期だが、生物の体内での減り方や被ばくについて、まだナゾも多い。

半減期には「物理的」と「生物学的」があり、断りがなければ物理的半減期をさす。福島第1原子力発電所の事故で放出されたヨウ素131の半減期は8日間だ。

ヨウ素131の原子が千個あれば、一部が壊れてキセノンという元素に変わり、放射線の一種であるベータ線を出す。8日後にはヨウ素の数は500個、16日後にはさらにその半分に減り、80日後には原子の数も放射線の量もほぼゼロになる。

やはり原発事故で出やすいセシウム137は物理的半減期が30年。千分の1に減るまでに300年かかり、その間は放射線を出し続ける。

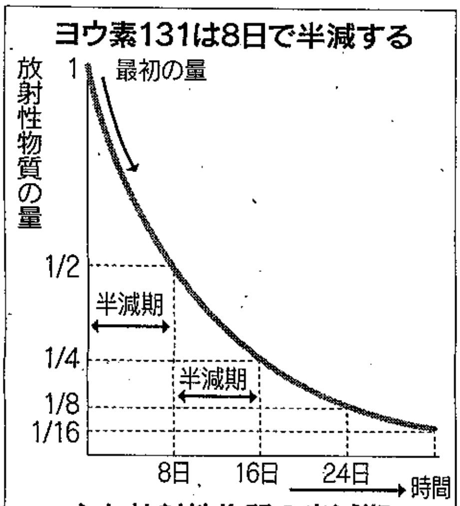
では物理的半減期が長い放射性物質ほど危険なのか。「むしろ生物学的半減期の方が重要な物差しになる」と専門家は口をそろえる。生物が放射性物質を取り込んでも、排せつや代謝で一部は体外に出る。体内に残る放射性物質の減り方を表すのが生物学的半減期だ。

セシウム137は体外に排出されやすく、国際放射線防護委員会（ICRP）によると生物学的半減期は110日。一方、ヨウ素131は、チェルノブイリ原発事故の追跡調査などで乳幼児の甲状腺にたまりやすいことが分かり、140日後にやっと半分になる。

放射性物質が骨や臓器のどの部分に蓄積しやすいのか、どんな時間で減るのかは医学的に不明な点も多く、研究者によって数値にばらつきがある。

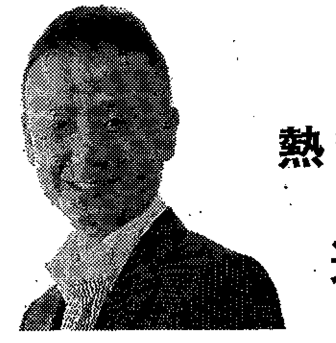
半減期は一度にまとまった量の放射性物質を取り込んだ時の減り方を示しているが、長期間とり続けた影響の目安にはなりにくい。海や大気に放射性物質が漏れ続けた場合、魚介類や農産物、それを食べた人にどんな影響が出るのか。長期の監視が要る。

（編集委員　久保田啓介）



主な放射性物質の半減期

元素名	物理的半減期	生物学的半減期
ヨウ素131	8日	140日(甲状腺)
セシウム137	30年	70～110日
ストロンチウム90	28.8年	50年？
プルトニウム239	2.4万年	20～50年



熱き心で前に進む人